

【令和2年度 学校評価保護者アンケート集計結果及び考察】

《集計結果》

分野	質問内容	回答数292		枠内の数字は%		は前年比5ポイント以上増えた項目	
		年度	強くそう思う	そう思う	あまりそう思わない	まったく思わない	
生きてはたらく知	①授業の内容はわかりやすく、興味を持てるように工夫されていますか。	R1	16	67	16	1	
		R2	7	72	20	1	
豊かな心	②お互いの生命と人権を大切に作る豊かな心がお子さんに育っていると思いますか。	R1	30	58	10	2	
		R2	24	62	13	1	
健やかな体	③学校は教室などの環境を整え、生徒が生活しやすいように配慮していると思いますか。	R1	20	64	15	1	
		R2	15	69	13	3	
	④保健指導や保健体育の授業を通して、お子さんの健康に対する意識が高まっていると思いますか。	R1	15	55	28	2	
		R2	13	59	25	3	
生徒理解・支援	⑤学校は、地域や小学校、家庭との連携を深め、生徒一人ひとりを理解した支援を行っていると思いますか。	R1	21	64	13	2	
		R2	15	61	21	3	
	⑥相談しやすい環境づくりにつとめていると思いますか。	R1	22	54	22	2	
		R2	15	61	21	3	
特別支援教育	⑦学校は生徒一人ひとりの生徒の特性を把握し、個に応じた指導を行っていると思いますか。	R1	17	59	21	3	
		R2	12	55	29	4	
特別活動 (学級活動・生徒会活動・学校行事)	⑧特別活動は、お子さんの社会性の育成と自己有用感・自己肯定感を育てることに役立っていると思いますか。	R1	20	66	12	2	
		R2	19	66	14	1	
	⑨生徒会を中心に、委員会活動は活発に行われていると思いますか。	R1	19	66	14	1	
		R2	19	62	18	1	
	⑩学校行事は、活発に行われていると思いますか。	R1	29	62	8	1	
		R2	21	60	19	0	
地域連携	⑪学校は、地域との連携を深めていると思いますか。	R1	24	64	11	1	
		R2	18	61	19	2	
いじめへの対応	⑫相談活動や生徒会活動(スマイルプロジェクトやグリーンリボン運動など)の充実を通して、いじめのない学校作りを努めていると思いますか。	R1	18	63	18	1	
		R2	15	62	19	4	

《考察》

今年度一番高い評価は、②「生命と人権を大切に作る豊かな心」低い評価は、⑦「個に応じた指導を行っているか」であった。また、経年変化として前年比5ポイント以上増加した項目に注目すると、『そう思う』の評価で①「授業の工夫」、③「環境の整備」、⑥「相談しやすい環境づくり」の項目が増加しているが、いずれも『強くそう思う』の評価が下がっている。このことは2か月間の臨時休校で減少した授業時間やコロナ対応による行事の縮小、加えてそれぞれの活動を参観していただくことができなかったことなどが影響していると考えられる。また、『あまりそう思わない』の評価では⑩「学校行事は活発に行われているか」、⑤「小学校、家庭との連携した生徒理解」、⑦「個に応じた指導」、⑪「地域との連携」が増えている。コロナ禍の中で、例年に比べ規模縮小となった行事や小学校、家庭、地域と連携することが困難な状況となり、低い評価に繋がったと考えられる。

感染予防対策を講じる中ではあるが、生徒は大変意欲的に授業や行事に取り組んでおり、例年通りに充実した学校生活を過ごしている様子が伺える。今後、より分かりやすく主体的に学べる授業の工夫や良い環境づくりで生徒に寄り添った指導を粘り強く行うなどの取組を継続し、成果に繋げていきたい。

新型コロナの感染が収束することを祈りつつ、来年度はどの項目も保護者評価が『強くそう思う』『そう思う』を合わせ85%以上になるよう、一人ひとりの生徒の特性を丁寧に把握した個に応じた指導や健康に対する意識が高まる指導を充実させると共に、これまで以上に一人ひとりの状況を的確に把握し、学力の基礎・基本の定着を高め、生徒同士が落ち着いてしっかり学び合える学校を目指していく。

ご多忙の中、新たなメール配信によるアンケートの回答にご協力いただいた多くの方々を含め、調査にご協力いただいた保護者の皆様にご心より感謝申し上げます。